

## 着信を制限する





指定した電話番号や発信者番号通知がない電話などからの着信を制限します。

### 指定着信制限

指定した電話番号から電話がかかってきたとき、着信を自動的に拒否します。電話番号は10件まで登録できます。

### 指定番号を登録する

1 待受画面で    ▶ 「指定着信」を選び  [選択] ▶ ロック No.を入力する

2 「指定番号」を選び  [選択] ▶  [サブメニュー] ▶ 「新規登録」を選び  [選択] ▶ 電話番号を入力し  [確定]

※ 1 件目を登録するときには、「指定番号」を選択後 [新規登録] を押してから電話番号を入力します。

※ 登録済みの電話番号を編集するときには、「指定番号」を選択後、編集する電話番号を選び [サブメニュー] を押します。続けて「編集」を選択して電話番号を入力し直します。

### 発信履歴／着信履歴から指定番号へ登録するには

履歴一覧 (P.51) から登録する電話番号を選び [サブメニュー] を押し、「着信制限登録」を選択します。続けてロック No.を入力して「はい」を選択します。

### 指定番号を削除するには

「データの削除／消去／初期化」(P.37) をご参照ください。

## 拒否設定／着信履歴機能を設定する

1 待受画面で    ▶ 「指定着信」を選び  [選択] ▶ ロック No.を入力する

2 項目を選択して設定する

#### ■ 拒否設定

登録した電話番号から電話がかかってきたときの動作を選択します。

ON1 (メッセージあり) :

相手にメッセージ1が流れた後電話が切れます。

ON2 (メッセージなし) :

着信時に着信拒否したとき (P.49) と同様の動作になります。

OFF : 指定着信制限の設定を解除します。

#### ■ 着信履歴機能

着信履歴に残すか残さないかを選択します。

ON : 着信履歴に残ります。

OFF : 着信履歴に残りません。

3  [確定]

## 非通知着信制限

発信者番号の通知がない着信や通知できない着信、公衆電話からの着信を自動的に拒否します。

- 1 待受画面で    ▶ 「非通知」を選び  [選択] ▶ ロックNo.を入力する

非通知着信制限の設定項目が表示されず。

- 2 項目を選択して設定する

### ■非通知拒否

発信者番号通知がないときの動作を選択します。

ON1（メッセージ1）：

相手にメッセージ1が流れた後電話が切れます。

ON2（メッセージ2）：

相手にメッセージ2が流れた後電話が切れます。

OFF：

非通知拒否の設定を解除します。

### ■公衆電話拒否

公衆電話からかかってきたときの動作を選択します。

ON（メッセージあり）：

相手にメッセージ1が流れた後電話が切れます。

OFF：

公衆電話拒否の設定を解除します。

### ■通知不可能拒否

発信者番号通知ができない電話からかかってきたときの動作を選択します。

ON（メッセージあり）：

相手にメッセージ1が流れた後電話が切れます。

OFF：

通知不可能拒否の設定を解除します。





- 3  [確定]

## 非通知着信制限をすべて解除するには

設定項目表示画面で[一括解除]を押し「はい」を選択します。

## アドレス帳登録外制限

アドレス帳に登録していない相手からの着信を自動的に拒否します。

- 1 待受画面で    ▶ 「アドレス帳登録外」を選び  [選択] ▶ ロックNo.を入力する

- 2 着信時の動作を選択する

### ■ON1：メッセージあり

相手にメッセージ1が流れた後電話が切れます。

### ■ON2：☎あり

簡易留守メモが動作します。

### ■ON3：メッセージなし

着信時に着信拒否したとき（P.49）と同様の動作になります。

### ■OFF

アドレス帳登録外制限の設定を解除します。

## 着信制限一括解除

着信制限の設定（登録した指定番号を除く）をすべて解除します。

- 1 待受画面で ▶ 「一括解除」を選び ▶ ロックNo.を入力する ▶ 「はい」を選び



### 補 足

- 割込通話サービス（P.241）による着信は拒否できません。
- メッセージ選択中は、**[再生]**を押して内容を確認できます。
- 指定番号を入力するとき、サブメニューから発信履歴／着信履歴／アドレス帳の電話番号を呼び出すことができます。
- アドレス帳登録外制限の「ON2：あり」は、簡易留守メモ（P.52）の設定にかかわらず動作します。
- 着信制限の設定に該当する着信があったときは、着信音や着信ランプなどは動作しません。メッセージが流れる設定にしていた場合は、相手にメッセージが流れている間、画面に着信制限が起動している旨のメッセージが表示されます。
- 相手に流れるメッセージの内容は以下の通りです。  
メッセージ1：「この電話番号からの電話はお受けできません」  
メッセージ2：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の先頭に186をつけておかけ直してください。」

## 各設定や登録内容を初期状態にする

各機能の設定や登録内容をお買い上げ時の状態に戻します。

- 「M451 機能リセット」：  
各機能の設定を初期状態に戻します。
- 「M452 文字学習リセット」：  
文字入力時の推測変換候補や文節区切りなどの情報を削除して、初期状態に戻します。
- 「M453 EZアプリリセット」：  
EZアプリを削除し、EZアプリ設定を初期状態に戻します。
- 「M454 オールリセット」：  
各設定や登録内容などの情報を一度に初期状態に戻します。

例) 機能リセットをする

- 1 待受画面で ▶ ロックNo.を入力する
- 2 「はい」を選び



### 補 足

- ロックNo.はリセットされません。
- お買い上げ時は、サービスダウンロードEZアプリがあらかじめインストールされていますが「EZアプリリセット」、「オールリセット」を行なうと、EZアプリが削除されます。再度ご利用になる場合は、EZアプリカタログからダウンロードしてください。
- 機能リセット、オールリセットによってリセットされる項目については、P.271をご参照ください。